

令和6年度第1回蟹江町総合教育会議 議事録

開催日時	令和6年7月5日（金）午前9時30分～10時30分
場 所	中央公民館 第3会議室
出席者等	町長 部 局：横江町長、政策推進室長、政策推進課長補佐、同課主事 教育委員会：教育長、森田教育長職務代理者、佐藤委員、太田委員、高阪委員、教育部次長、教育課長、同課主幹
報 告 者	政策推進室政策推進課
傍 聴 者	なし

○開会

1 あいさつ

（町長）

改めましておはようございます。令和6年度第1回蟹江町総合教育会議ということで、早朝から大変ご苦労様でございます。私も先ほど東京から帰ってきたばかりですが、東京も暑かったです。昨日、午前11時35分ぐらいだと思いますが、会議をしている最中に地震がありました。千葉沖で震度3でしたが、震度以上にすごく揺れました。みんなが揺れていると言い出して、耐震構造RC造の建物でしたので、共振して揺れが収まるまで時間がかかりました。それで蟹江町はどうなのかなと心配したのですが、揺れが感じられなかったそうです。いつ大地震が起きるかわからない状況にもしっかり対応させていただきたいと思います。本日はたくさんの報告事項と協議事項がありますので、慎重審議のほどよろしくお願ひしたいと思います。

（教育長）

改めまして皆さんおはようございます。本日、町長は始発で当会議のために東京からお戻りいただきました。ありがとうございます。今日も予算等の話がありますが、町長にもご理解いただいて、事業を進めさせていただいております。次年度に向けて、中学校の体育館のエアコン設置やスクールサポーターの手厚い支援等にご対応いただいております。そのような環境の中で、先生方には丁寧な指導をしていただきたいと思います。今日はよろしくお願ひします。

2 報告事項

(1) 広島平和記念式典中学生派遣事業について

（政策推進課長補佐）

令和6年度広島平和記念式典中学生派遣事業についてでございます。今年も広島平和記念式典に参列するため、8月5日（月）、6日（火）の1泊2日で、蟹江中学校、蟹江北中学校から合計10名の代表生徒を派遣いたします。代表の中学生たちは式典参列の他、広島平和記念資料館の見学や同世代の生徒たちと平和について学ぶ研修会などに参加し、戦争の悲惨さと命の大切さを学んできます。その後、代表派遣団には、今回の平和記念式典派遣事業で学んだことを9月7日（土）産業文化会館で開催する平和リレートーク事業で一般住民を対象に報告していただく予定であります。

(2) セントレア親子サマースクールについて

(政策推進課長補佐)

小学校3年生から6年生までを対象に8月8日(木)に、中部国際空港株式会社の協力のもと、セントレアにおいて、小学生とその保護者が、世界とつながる空港の仕事について学ぶ親子サマースクールを開催します。今回は、税関の仕事体験やヘリコプターのコックピットを見学できます。広報7月号や対象児童あてにチラシを配布し、募集します。昨年度の実績は40組が参加できますが、海部地区内362組の応募があり、倍率は9倍程度の人気イベントで蟹江町からは5組の方が昨年度は参加されています。参考に6月27日(木)時点で海部地区内で161件の申し込みが現在あるそうです。蟹江町にも、お電話等で問い合わせをいただいています。

(3) まちづくりミーティングについて

(政策推進課長補佐)

中学2年生を対象に今年度も実施してまいります。10月29日(火)に蟹江北中学校で、11月27日(水)に蟹江中学校で、生徒たちと町長が直接、蟹江町の将来について意見交換する、まちづくりミーティングを開催します。また、今回は中学生1年生から3年生たちの意見を町政や第5次蟹江町総合計画後期基本計画策定に向け、タブレットを活用したアンケート調査も実施したいと考えております。

(4) 姉妹都市交流事業について

(政策推進課長補佐)

こちらの事業については、平成22年3月26日に米国イリノイ州マリオン市と姉妹都市提携を結び、中学生海外派遣交流事業を実施し、異国の文化や言語を学び現地の人と直接触れ合うことで視野を広め、国際的な感覚を身につける他、ホームステイを通じて相互理解を深めてまいりました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、昨年からは姉妹都市交流を再開しています。マリオン市への派遣は、平成30年度の平成31年3月以来となります。今年、蟹江町から中学生をマリオン市に派遣いたします。8月20日(火)から26日(月)までの7日間、8名の代表生徒を派遣します。内訳ですが、男子生徒2名、女子生徒6名、学年別でいきますと1年生が2名、2年生が2名、3年生が4名になります。5月に行われた選考会に26名の応募があり、面接を受けていただき、こちらの8名に決定しました。行程表は別紙のとおりです。中学生の他、派遣団として、町長、政策推進課長、政策推進係長、政策推進課主事、総務課主任の5名です。現地の方々との交流を通じてコミュニケーション能力を高め、異文化に対する理解を深めるとともに、国際性豊かな人材育成を図って参ります。マリオン市側からのプログラム等は調整中で、英会話等の事前研修も5回程行い、しっかりと準備してまいります。

3 議題

(1) 教育委員会の主な予算について

(教育課長)

施設整備事業について、小学校については蟹江小学校中校舎トイレ改修工事と新蟹江小学校職員室等空調機改修工事、中学校については蟹江中学校中校舎トイレ改修工事でございます。すでに入札執行済みであり、記載してありますのは予算額であります。こちらの予算額以下で契約を済ませております。今後の予定としましては、メイン工事期間を夏休み期間とさせていただき、児童、生徒、職員のための

環境整備に努めて参りたいと思っています。なお、中学校2校の体育館空調機設置工事及び学戸小学校管理棟屋上防水工事に係る設計業務を実施し、次年度以降の工事着手を目指します。

学校教育支援事業について、スクールソーシャルワーカーの配置事業は、昨年度までの2年間はアイリスの職員1名が業務を兼任しながら担っていました。今年度からは、専任職員を1名配置し、小学校への巡回業務を行い、学校現場を確認しながら児童、保護者ならびに教員の相談体制を構築し、支援業務を進めています。今年度の事業効果を確認しつつ、小学校からの継続支援につながるように、さらに、1名追加で配置することで中学校での巡回も検討させていただきたいと考えております。

I C T機器借上（プログラミング教材等）について、こちらは小中学校のパソコンのリースが終了になり、現在はこどもたちに1人1台タブレットが現在配布されております。そのため、従来のパソコン教室の役割がなくなるということで、新たな取組としてプログラミング学習をより効果的に行うため、ロボット教材を導入しました。これによりI C T機器やソフトウェアを使いこなす能力に加え、論理的な思考力、想像力、問題解決能力等を養うことが期待できます。効果検証しながら有効活用できるように考えております。

水泳指導業務委託（小学校）について、昨年1校実施しましたが、今年度については、町内小学校全5校ですでに実施しています。

スクールサポーター事業について、対象となる児童生徒を確認しながら配置基準を設け、必要数を配置しております。特別な支援が必要な児童生徒に対する指導補助や外国籍を持つ児童生徒に対する日本語指導を行ってまいります。また、今年度から医療的補助が必要な児童が1名入学しておりますので、看護師を配置し体制を整えています。現在学校と保護者は良好な関係で問題なく児童は登校できています。

外国語指導助手（ALT）派遣事業について、小学校2名、中学校1名、合計3名の体制で進めております。ネイティブの英語に触れることができる時間を多くしてございます。今年度は3年契約の最終年度となりますので、次年度以降の契約を進めているところでございます。

（教育部次長）

次に給食センター関係について、食器更新になります。使用開始から8年が経過する給食用食器の更新をさせていただき、こどもたちに安心安全な給食提供に努めたいと思っております。新しい食器は9月から使用できるように準備を進めています。

給食賄材料費について、食材の物価高騰が続いています。昨年度までの給食単価では難しいということで、今年度については、単価の改定をさせていただきました。増加する部分については公費で負担し、保護者の負担軽減に努めてまいります。これまでは30円でしたが、さらに40円を公費負担していただき、1食あたり70円を公費にて負担しております。また、老朽化する調理器具を計画的に更新させていただき、毎日の調理業務がスムーズに行えるよう準備を進めていきたいと思っております。

続いて生涯学習課関係になります。部活動地域移行ですが、関係者の代表を委員委嘱させていただきまして、今後の進め方について検討する1回目の会議を開催させていただいております。委員報酬を計上させていただいております。4回ほど、会議の開催を想定しており、今年度中に部活動地域移行について方針を決定していきたいと思っております。

希望の丘広場フットサルコート改修工事費用となります。こちらの施設は安定的な稼働率がある施設で5年に1度の目安で更新をさせていただいております。今年度10月を目安に施工してまいりたいと思っております。

最後に図書館関係です。子ども読書活動推進計画策定業務委託についてですが、計画が今年度で最終年度を迎えますので、新たな5年を1期といたしました計画書の策定を進めてまいります。

防犯・監視カメラシステム機器取替について、設置してから8年を経過しておりますので、新たなものに更新をさせていただき、不特定多数の方が利用する施設であるため、施設内外で利用者及び職員の安全に努めたいと思っております。こちらの業務はすでに契約が完了しており、今週の月曜日、火曜日で取替の工事も終わっております。

(町長)

説明のあった中学校2校の体育館空調機設置工事及び学戸小学校管理棟屋上防水工事に係る設計業務について、昨日も関係者とお会いしました。11月14日(木)に観光協会の関係で東京事務所へ伺い、記者の前で30分程度、蟹江町のプレゼンテーションをしてきます。それだけで東京へ行くのはもったいないので、下水道の新設ですとか、お願いできることはしたいと思っておりますので、よろしく願います。

(2) 町立小中学校における現況について

(教育部主幹)

令和6年度学校教育等に関する行事・事業一覧の4月から8月についてです。学校行事・町行事等について、新型コロナウイルス感染症を経て、行事も通常通り進めることができ、町行事である須成祭も開催予定となっております。学校訪問ですが、昨年度同様に今年度も予定通り行うことができます。学習活動にはほとんど制限なく、先生方の指導の下に一生懸命学習に取り組んでいる子どもたちの様子が伝わってきました。タブレットなどのICT機器やさまざまな教材機器などを効果的に取り入れた授業が各学校で見られました。今後も子どもたちの様子を掴むために学校訪問を続けたいと思っております。教育委員会議ですが、4月から始まりまして、本日もこの後、予定どおり行われます。諸会議について、海部地方教育事務協議会が4月と6月に1回ずつ行われました。また来週7月18日(木)に海部南部教育委員会研修協議会が開催される予定になっております。町校長・教頭会議ですが、4月から8月まで計4回の会議が行われる予定になっております。

次に生徒指導上の諸問題に関する調査結果について、暴力行為の発生件数ですが、令和5年度は小学校、中学校ともに生徒間暴力の数が減少しております。特に、年度初めの報告数が非常に多くを占めております。学期初めに新たな人間関係の中でちょっとしたトラブルから、かっとなり手を出す事案が多い傾向があります。いじめの発生件数ですが、令和5年度は小学校で59件、中学校で3件となっております。いじめと疑わしいものはすべて報告してもらうようにしているため、数字としては多くなっています。この流れは文部科学省や愛知県の方針が元となっており、令和になってから発生件数が増加していますが、いまのところほとんどの案件は解決の方向へと進んでおります。いじめの解消まで至らなかった件についても、今年度も引き続いて対応を進めております。不登校の発生件数ですが、小学校は1,758名の内56名、全体の約2.67%、中学校は約927名の内55名、約6.15%が不登校です。昨年度と比較すると小中学校共に不登校数が増加しています。小学校は特に高学年で割合が上昇しており、中学校でも学年が上がる毎に割合が高いのが蟹江町の特徴となっております。今年度は外国人の不登校数が小中学校共に上がっています。学校に籍をおいたまま外国に行ってしまう、なかなか連絡がつかないというケースもありました。

携帯電話所有状況と利用状況調べについてですが、学年が上がるにつれて所有率が上がっていることがわかります。小学1年生でも20%の所有率があることがわかります。また、自分専用の携帯電話を持っている児童生徒に聞いてくださいという質問に、SNSは使わずに電話しか使わないという割合は、学

年が上がるにつれて少なくなっています。逆にSNSと電話の機能を両方使う割合は学年が上がるにつれて多くなってきています。この傾向は昨年度と同様であると言えます。自分専用のSNS機器を所有している人数は、パソコンやスマートフォンなどといったものをすべて含めております。これも学年が上がるにつれて同じように所有率と使用率が上がっていることが分かってきております。保護者からの申し出を得て、学校に携帯電話、スマートフォンを持ってくることを許可している児童生徒数は、特殊な家庭事情で連絡を取らなければならない場合のみ学校が許可をしていますが、ほとんど該当者は上がっておりません。

ひとり親の家庭数調査ですが、今年度の数字は昨年度に比べて横ばいになっていて、1割程度がひとり親の家庭であることが分かります。

自分専用の携帯電話を使っている生徒の使用時間は、2時間以上となっている子がいます。使い方の問題が課題になってくるかと思えます。

3 その他

特にありません

4 意見交換

(森田教育長職務代理者)

令和6年度の教育関係の予算を見せていただいて、何をやるにしてもお金がかかるなと思えます。それに対して、町からこれだけ予算を付けていただけていますが、私が教育長職務代理者を引き継いで12年になり、学校訪問等で学校の老朽化は至るところで起きているなと感じます。それに対して、改修工事をしていただいているのは大変必要なことだと思います。我々としては子どもたちの教育環境を整えるために、今後ともよろしく願いますということをお伝えさせていただきます。気になっていることは、生涯学習関係で部活動地域移行について、現在、予算的には委員会の会議のみの予算が計上されていますが、実際、それに関わる今後の取組は、想像すると水泳指導業務委託の予算とよく似たようなものになるのではないかと思います。部活動の地域移行は必要命題になっていますので、野球、サッカー、吹奏楽等の多くの部活動を移行するとなると、時間やお金がかかってくることになります。これに関しましては町へ予算組みをしていただきたいと思います。学校関係に関してはお願いばかりだと改めて思った次第です。よろしく願います。

(町長)

蟹江町の一般会計は過去最高の125億を超えました。国民健康保険が30億、高齢者が35億、巨大な予算を組まないといけないのはそれだけニーズがあるからです。ただやりたいことはたくさんありますが、お金はどう捻出するかという話になります。19年間町長をやってきて蟹江町で一番ウイークポイントは何かと言われると税金を取るところが少ないという点です。その要望を叶えたいのですが、起債には限度があります。では、一般財源に何億入ってくるかとなると地方税、住民税、固定資産税だけしか入ってこない。それが生命線なのです。その生命線が約80億から90億ないかもしれませんが、それで120億の歳出額ですので足りません。自主財源だけではやりたいことができないため、関係各所へ赴き、一番利活用できる補助制度を探してお願いに行く、これが町長の仕事だと思っています。また、皆さんが嫌な増税を都市計画税という形で取らせていただきます。先ほど話しましたように一般会計で使えるお金は決まっています。トイレの改修をするにも2億円近いお金がかかりますが、これはどこの補助でやるのか。体育館の空調も来年度予定をしておりますが、補助は防災関係か経済産業省でやるのがいいのか、私たちが検討して、やっと本格的に動くようになります。もっと早くやりたかったのですが、トイレ改

修にあまりにもお金がかかりました。公共の建物の老朽化が目立っていることは知っています。長寿命化計画ということで順番に優先順位が高いところからお金を投入しています。それには一般財源が少なすぎます。どうしてかという、下水道に使わなければならない。都市計画の区画整理をするところにも何十億と使わなくてはならない。しかし、使うことによって数年か先にはキックバックという形で入ってきます。JR蟹江駅をみてください。そこから入ってくる財源というのは、これからの蟹江町の道路整備、下水道、新たなまちを作るために活用できます。新たなまちを作れば税収が入ってきます。好循環になります。また、都市計画税は今まで下水道、区画整理事業で使った起債に充てることもできます。そのため非常に使い勝手がいい。ただし増税です。なので、首長は自分の生命をかけないといけない。校舎の老朽化が目立っていますし、今まで以上に予算はいろいろなことに、充てられると考えています。もちろん財源は今までどおり国や県に取りにいきますので、皆さんからアドバイスをいただければ、関係各所へお願いしていきたいと思います。都市計画税の流れはもっと複雑です。わかりやすく説明しただけです。31年間課税していなかった。80億ぐらいのお金が本来、蟹江町にはあるべきだったお金です。これは私の責任です。私がやったわけではないですよ。31年前に議員をやっていませんから。しかし、首長として都市計画税の導入はすべきだと判断させていただきました。もう少し早くやりたかったけれど、新型コロナウイルス感染症の流行によりすぐに動けませんでした。令和7年4月1日付で都市計画税の財政が入ってくると3億9千万円、4億円近い金額になります。民生の分野も使えますし、校舎の老朽化にも使えます。蟹江町が潤沢にはないまでも楽になると思います。

(佐藤委員)

体育館のクーラーについて、中学校の体育館が町体育館よりも先に設置するというので、子どもたち優先ですごくありがたいです。町の体育館の冷房の設置についてのご意見は寄せられていないですか。

(町長)

中央公民館のホールがありますので、避難所として使えます。耐震がやっております。町の体育館を一番に冷房の設置をしようと思いましたが、子どもたちが使用する体育館を一番初めに設置したかった。経済産業省の補助金が使えますので、非常時でも使えるようにガスにしています。いろんなところで電気でやっていますが、電源が切られたら使えませんので、若干高いのかもしれませんがガスで動く冷房を設置し、何とか補助が付くように奮闘してまいります。公民館や図書館はすでにエアコンが入っています。町体育館はだめな場合ホールがあります。タウンミーティングで中学校へ行き本当に暑かったです。もっと早くやりたかったのですが、トイレの改修もやらないといけない。億単位のお金がかかります。先ほど言いましたが、都市計画税を再導入いたします。昔は一般財源として土木農政の部門に、10億円ぐらい予算が組めた時代もありました。今は4億円ぐらい削って、福祉や学校に回っているため、道路がガタガタしていると言われます。起債をしたら返さないといけません、ですが、その返済にも今回の都市計画税が使えます。市街化区域が大きくなるので、もっと収入があるかもわかりません。できればプラス思考でいきたいと思います。教育委員の皆さんからのご意見をいただいて、教育でこのようなものがあるということでしたら教えてください。今回は教育長からプログラミング教材の予算を組んでほしいという要望がありましたので、予算計上しましたし、プール指導についても好評な意見をいただいております。いろいろなことにお金が使えますので、ご要望がありましたら、ぜひ教えてください。